



國學院大學  
栃木中学高等学校  
〒328-8588  
栃本市平井町608  
☎(0282)225511  
校報編集部

## 3年生が教えてくれたこと

～本年度を振り返って～



實島範朗 教頭

今年度の3年生は入学後3日目で休校となり、ほとんどの行事が中止になる中で、たくましく学校生活を送った4名の生徒を紹介したい。

1人目はラグビー部の

マネージャーさん。入学前からあこがれの國栃ラグビー部のマネージャーになりたいと決めて入学するも、その3日後に休校。悶々とする日々を送った。学校再開と同時に入部、マネージャーとしての活動が始まった。当時マネージャーは1人もおらず仕事は自己流、自分ができる事から始めた。掃除、洗濯、ドリンク作り、試合のビデオ撮影。合宿や

遠征先での段取り。ラグビーで一番大変なのは怪我の対処、その為にリハビリセンターに何度も通い、トレーニングの技術を身に付けた。その事が選手たちからの信頼につながった。全国大会前には選手たちのモチベーションを上げたことで、花園までのカウントダウンカレンダーを作成したり、勝利を祈って全員にお守りを作ったりした。

すべて他(部員)のために見返りは求めない。「部員の父母の方々が自分の娘のように可愛がってくれる」と笑顔で話す。彼女の献身的な姿勢が皆の心を動かしたのだ。昨年の花園準優勝、今年のベスト16、快進撃の原動力になったのは間違いない。本気で青春、そのことを教えてくれた。

2人目は吹奏楽部の部長1さん。夏の甲子園2回戦、

## 〈3月の行事予定〉

- 1日 卒業式予行 貴状授与式  
同窓会入会式 美化の日(高)
- 2日 第61回卒業式(高)
- 3日～7日 期末試験  
(高1年・中1・2年)
- 4日～8日 修学旅行  
(高2年STAB)
- 4日～9日 オーストラリア語  
学研修(高2年N)
- 4日 第2回新入生ガイダンス(中)
- 6日 オーストラリアホームステイ  
学研修帰国日(中3年)
- 7・8日 振替休日(中3年)
- 8日 期末採点日(中・高)
- 9日 期末試験返却日(中・高)  
振替休日(高2年STAB)
- 10日 卒業式予行(中)  
振替休日(高2年N)
- 11日 第25回卒業式(中)
- 13日 振替休日(中)
- 16日 成績判定会議(中・高)
- 17日 終業式(中・高)、壮行式(高)
- 18日 新入生ガイダンス(高)  
父母会支部長会(高)
- 19日 新入生学力試験(高)  
単位認定試験(高)
- 20日 振替休日(中・高)
- 22日 職員研修 職員会議(中・高)
- 23～28日 春期講習(中・高)
- 26日 新中3・新小6対象説明会

対智辯和歌山高校。三塁側のアルプススタンドで必死にソプラノサックスを吹いた。守備の時には演奏はしない。その時の本人の様子は猛暑の中、自分が水を飲む前にまず部員全体を注視し、一人ひとりに声をかけ、健康状態をチェックしていた。

の皆さんの戦っている姿が演奏のエネルギーになっていた。この経験で普段の生活でも周りがよく見えるようになり視野が広がりました。新しい世界での活躍が楽しみな。

更に「応援に駆けつけてくれたOB、OGとコミュニケーションを積極的にとり、多くの人たちとの交流を大切にしている姿に感銘を受けた。また野球部、応援部、吹奏楽部、國栃応援団等、甲子園という同じ舞台で同じ時間を共有し、共に成長できたことが何よりも嬉しく良い思い出になった。演奏面、それ以外でも、誰かのために何かをすることはとても幸せなことだと気づくことができた」と話している。1さんの気遣い、

3人目は教育学部を受験したKさん。Kさんの夢は英語の教師。理由は中学校時代の英語の先生。Kさんは中学時代生徒会長でバスケットボール部と勉強の両立に努めていた。うまくいかず悩んでいた時に國栃出身の先生がアドバイスを下さり、進学時大変お世話になった。

入学後は行事もほとんどなく、勉強にも何となく身が入らない。「このままでいいのかわからない」。その自問自答の結果、3年の文化祭ではクラスの実行委員長に立候補した。生徒たちだけで計画を立て、役割を決め、他のクラスの生徒たちを巻き込んだ。このことで本来の自分に戻れた。コロナ禍で活動は制限されたり、大会が

中止になった事もあったが、もっと上手になりたい、こだわりと工夫をして、バスケットボール部を3年間継続したことが精神的な柱となった。

受験に向けては志望理由書や面接練習、ある先生には数十回指導をいただいた。その中で自分史を作るように言われた。それが自分を見つめなおすきっかけになった。過小評価していた自分がいたり、逆に自分の良さを知ることができた。同時に本気で教師になりたい気持ちの再確認もできた。そして教育学部合格。生徒に寄り添い愛情深い先生になりたい。「夢は叶えるもの」。継続と努力で夢に一步步近づいた。

の年初めて劇に取り組んだ。更に高みを求めて高校でも生徒会長になったが、残念ながらほとんどの行事が中止となった。

最後の4人目は医学部を受験したH君。中高一貫生のH君の6年間は「Challenge」と「Solid」。目指す目標に向けてサポート体制が整っている事を理由に國栃中に入学した。先生方のサポートをいっしょに「自ら取り組む」姿勢と変化させ、自分でできることを見つけた。中学1年生の時に生徒会の書記に立候補した。その経験を次にどう生かせるか。

「Challenge」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

「Challenge」と「Solid」の先は生徒会長、文化祭を変えた。当時合唱が中心だったが、こ

## 全校朝礼 校長講話(要旨)

青木一男 学校長



生徒たちに語りかける

2月1日(水)に四十周年記念館において全校朝礼が実施された。今回は久しぶりに1・2年生全員が会場に集合しての朝礼となった。青木一男学校長は講話において、1月中旬に行われた3年生を対象にした学校長講話の際に話したことをもとに、1・2年生に語りかけた。

3年生から寄せられた質問は「なぜ教員になったのか?」「校長として心がけていることは?」「など仕事についてのもので、好きなサッカー選手は?」「大学時代一番没頭したことは?」などの個人的内容に及んだ。学校長はその内容について一つひとつ丁寧に語り、自身が「学校で成長させてもらった」という思いを生徒たちに伝えた。また、現在校・高校・大学時代の仲間

たちとの関係についても熱く語った。

そして、最後に、学校長として「決める(決断する)」ことと「責任を持つこと」が重要であると考えて行動してきたことを話し、「生きていく中で正しいと思うことを最後まで貫くこと、感動を与えることの大切さ」を生徒たちに向けて語りかけた。

その後、書道部の入賞、ラグビー部の県大会優勝、ミュージカル部の入賞表彰と、交通標語の入賞者への賞状が授与された。

## ミュージカル部

## 全国大会報告

1月15日(日)、武蔵野の森総合スポーツプラザにてDance Drill Winter Cup 2023 第十四回全国高等学校ダンスドリル冬季大会ノベルティ部門に出場し、部門3位に入賞した。



歓喜のミュージカル部員

## 書道部大会結果

学校教育書写書道展  
書きぞめ大会

第24回栃木県学校教育書写書道作品展において、準大賞をはじめ、多くの生徒が入賞した。

## 準大賞

符 文嘉(N2年)

齋藤 翠(A2年)

岩上 琴音(中2年)

## 特賞

石川 詩織(A1年)

## 金賞

三浦 春奈(S2年)

町田 瑠那(S2年)

田村 朱(A2年)

原田 茉彩(A2年)  
清水 紗菜(B1年)  
押山 理愛(中3年)  
栃木 美空(中3年)  
西山 詩菜(中3年)  
齋藤実菜弥(中2年)  
平野あかり(中1年)

2学年共通テストチャレンジ  
2学年の共通テストチャレンジがNSTAコースで1月18日(水)に実施された。この試験は今年度の共通テストの国語・数学・英語

## 教務日誌抄(高校)

2月

1日(水) 全校朝礼

美化の日

3日(金)・4日(土)

2年大学入学共通

テスト早期対策模

擬試験

6日(月) 第2回卒業判定会議

10日(金) 第3回漢字検定

の各問題を実際に解くことで、現在の自分の力を知り、入試のレベルを実感し、来年度の受験に向けて、この一年ですべきことを明確化し、決意を新たにするために毎年実施されている。

11日(土) 単願合格者  
学用品販売

17日(金) 2年期末試験

19日(日) 第3回英語検定2次

28日(火) 予餞会

およろこび

曳地俊一教諭、令和4年

12月16日(金)、次男の誕生。健やかな成長をお祈りいたします。

## 修学旅行ガイド ～各コースの日程・行程～

2学年の修学旅行が4年ぶりに実施されることになった。今年度はSTAとBコースが3月4日(土)から8日(水)までの4泊5日で京都・大阪・岡山・広島方面に、Nコースが3月4日(土)から9日(木)までの5泊6日でオーストラリアでのホームステイを伴う研修を行うが、有意義な研修となることを期待したい。それぞれのコースの行程は以下の通り。

| Bコース                                     | STAコース                       | Nコース                                  |
|------------------------------------------|------------------------------|---------------------------------------|
| 3月4日                                     |                              | 3月4日                                  |
| 東京駅より広島へ出発、到着後に宮島内での自由散策。                | 東京駅より京都へ出発、到着後にクラス別研修。       | 羽田空港からプリズベン(機中泊)へ移動。                  |
| 3月5日                                     |                              | 3月5日                                  |
| 学年での広島平和記念公園見学および岡山でのクラス別研修。             | 京都市内での終日班別研修。                | プリズベンからタンガルーマに移動(マウントクーサーでの美術館見学など)。  |
| 3月6日                                     |                              | 3月6日                                  |
| 鷺羽山から京都に移動、終日クラス別研修。                     | 京都から鷺羽山に移動、終日クラス別研修。         | タンガルーマで終日研修。                          |
| 3月7日                                     |                              | 3月7日                                  |
| 京都市内での終日班別研修。                            | 学年での広島平和記念公園見学および岡山でのクラス別研修。 | タンガルーマからプリズベンに移動。ホストファミリーと合流。(ホームステイ) |
| 3月8日                                     |                              | 3月8日                                  |
| 午前中にクラス別研修の後、京都から東京駅へ移動。                 | 宮島内での自由散策後、広島から東京駅へ移動。       | プリズベンにて終日研修。(ホームステイ)                  |
|                                          |                              | 3月9日                                  |
| STAコースとBコースは、広島市の平和記念公園において、それぞれ献花を行います。 |                              | プリズベンから羽田空港へ。(帰国)                     |



# 春の全国大会 出場へ

## 全国大会出場へ 柔道

令和4年度第45回全国高等学校柔道選手権栃木県大会、1月20日(金)、21日(土)、ユウケイ武道館。

### ▽女子団体 優勝

女子団体は足利短大附属高校と対戦した。先鋒増淵選手は合技で一本勝ち、中堅小林選手も横四方固めで一本勝ち、大将酒井選手が引き分け、2対0で優勝を決めた。この結果、女子は団体、個人戦とも完全制覇を果たした。

### ▽女子個人(階級別)

#### 全階級制覇

女子個人戦優勝者  
48 kg級 渥美佳蓮(N1年)



個人戦 9階級制覇



女子団体戦優勝

52 kg級 増淵さくら(B2年)  
57 kg級 伊藤天翔(B2年)  
63 kg級 小林杏遙(B1年)  
無差別級 酒井結海(B1年)

### ▽男子団体 準優勝

男子団体は、決勝で白鷗大学足利高校と対戦した。先鋒、中堅、大将と引き分けたが、次鋒、副将が僅差で敗れ0対2で惜敗となった。

### ▽個人戦(階級別)

#### 4階級制覇

男子個人戦優勝者  
60 kg級 原 勇気(B2年)  
66 kg級 大森脩平(T2年)  
73 kg級 金子慶樹(T2年)  
無差別級 片山 涼(B2年)  
3月20日(月)、21日(火)に日本武道館(東京都)で行われる全国大会に出場する。

## 関東大会結果報告 男子ハンドボール

第37回関東高校ハンドボール選抜大会、2月4日(土)～5日(日)、市川市国府台市民体育館ほか。

### 県新人大会準優勝 女子バレーボール

男子2位トナメント1回戦で、富岡実業高校(群馬県)と対戦した。前半は17対12でリードするも、後半は9対22となり、26対34で全国選抜大会の切符を逃した。

## 県新人大会優勝 ラグビー

栃木県高校ラグビーフットボール新人大会。1月28日(土)、本校ラグビー場。決勝戦は佐野日大高校と対戦し、105対0で優勝した。この結果、2月11日(土)から、群馬県と栃木県で開催される第23回関東高等学校ラグビーフットボール新人大会に出場を決めた。

### 高校日本代表に選出 アイルランド遠征へ

2月4日(土)から行われたセレクション合宿を経て、日本ラグビーフットボール協会は、次の選手を高校日本代表に選出した。3月15日からアイルランド遠征に参加する。

## 野球部 平井悠馬選手 日本学生野球協会優秀選手賞



表彰を受けた  
平井悠馬選手

日本学生野球協会は1月10日(火)、全国の高校野球連盟からの推薦を受け、表彰選手を発表した。栃木県からは、夏の甲子園に出場した平井悠馬選手が選出された。平井選手は、三塁手と投手を兼任し、打線の主軸としても活躍した。2月2日(木)、栃木県高野連会長から賞状を授与され、「勝負強さを活かし、大学野球でも精進していきたい」と話した。

本校1 28 26 23  
25 24 25  
2 文星  
女子高

▽決勝  
と対戦した。全セ  
ット2点差の接戦となるも  
あと一歩が出ず悔しい敗戦  
となった。

準決勝は宇都宮商業高校に2対0でストレート勝ちをし、迎えた決勝は、文星女子高校と対戦した。全セ

栃木県高校新人バレーボール大会、1月29日(日)、2月4日(土)、県南体育館ほか。

県新人大会準優勝  
女子バレーボール

PR 木村 陽太(B3年)  
SO 伊藤龍之介(B3年)  
WTB/FB 青柳潤之介(B3年)

## 後期研究授業

各科の研究授業の授業者  
と対象クラスは次の通り。

|           |      |      |
|-----------|------|------|
| 数学科       | 鯉坂教諭 | N1-1 |
| 英語科       | 田中教諭 | B2-1 |
| 地理・公民科    | 木村教諭 | B3-1 |
| 理科        | 大橋教諭 | B1-1 |
| 情報・芸術・家庭科 |      |      |
| 保健体育科     | 岩島教諭 | B2-1 |
|           | 万道教諭 | N1-1 |

| クラス  | 出席率    |
|------|--------|
| B1-1 | 99.90% |
| N2-1 | 99.81% |
| S2-2 | 99.74% |

2学期出席率優秀クラス  
(99%以上)は以下の通り。

## 令和5年度入試合格速報(2)

## 国公立大学

岩手大学 1名

農学部

共同獣医学科

防衛医科大学 1名

医学部 医学科

## 私立大学

桜美林大学 2名

リベラルアーツ学群

人文領域プログラム

航空・マネジメント学群

航空管制コース

大妻女子大学 (2名)

文学部

コミュニケーション文化学科

家政学部

ライフデザイン学科

芝浦工業大学 1名

工学部

電気工学科

昭和女子大学 3名

人間社会学部

人間社会学部

国際学部

国際学科

グローバルビジネス学部

ビジネスデザイン学科

昭和薬科大学 1名

薬学部

薬学科

専修大学 2名

文学部

英語英米文化学科

教養学部

生活環境経済学科

大東文化大学 1名

国際関係学部

国際関係学科

玉川大学 (1名)

芸術学部

演劇・舞踊学科

東海大学 3名

農学部

農学科

教養学部

人間環境学科

文学部

歴史学科 西洋史専攻

東洋大学 4名

食環境科学部(2名)

健康栄養学科

生命科学部

生命科学部

社会学部

社会心理学部

日本工業大学 1名

生産工学部

ロボテックス学科

武蔵大学 9名

経済学部

金融学科

経済学科 (2名)

経営学科 (6名)

武蔵野大学 1名

人間科学部

社会福祉学科

校内実力試験成績上位者一覧  
令和4年1月12日(木)～1月13日(金)実施

## 第1学年

三教科総合

1南雲 大陸(S2)

2川上 晃矢(N1)

3松倉 敬一(S1)

4田母神菜乃(S2)

5黒川 智美(S1)

6館野 愛依(N1)

7田中 輝大(B1)

8大崎 友聖(S1)

9河内 玲奈(N1)

10手塚 晴望(S1)

国語

1手塚 晴望(S1)

2河合 諒斗(N1)

3今野 幹太(N1)

4田母神菜乃(S2)

5原 綾菜(S2)

6南雲 大陸(S2)

7岩澤 紘(N1)

8角田 裕陸(S2)

9館野 愛依(N1)

9山本 佳奈(N1)

数学

1南雲 大陸(S2)

2南 怜奈(S2)

3館野 愛依(N1)

4松倉 敬一(S1)

4川上 晃矢(N1)

6田母神菜乃(S2)

6角田 裕陸(S2)

8原富 茂(S1)

8立澤 耀(S1)

10藤川 颯人(S1)

英語

1デビッドソン

2田中 輝大(B1)

3川上 晃矢(N1)

4松倉 敬一(S1)

5南雲 大陸(S2)

6黒川 智美(S1)

7田母神菜乃(S2)

8荒木 詩織(S2)

8大崎 友聖(S1)

9河内 玲奈(N1)

## 第2学年

◆国英地歴三教科総合

1小野田禮仁(S2)

2横山 綾香(S2)

3小澤 心那(S2)

4早川 花南(N1)

5石井 真(T3)

6高 綾夏(N1)

7門前 蒼空(S2)

8藤田 佳子(N1)

9伊藤 正浩(T3)

9鈴木 隼人(T3)

◆数理英三教科総合

1小林 亮脩(N1)

2山根 史也(N1)

3芝間 瑛祐(S1)

4廣富 駿(S1)

5符 文嘉(N1)

6渡邊 隼平(S1)

7飯塚 優奈(S1)

8山元 博通(S1)

9市川 沙美(N1)

◆国語

10後藤 凜音(T1)

1小野田禮仁(S2)

2芝間 瑛祐(S1)

3廣富 駿(S1)

4宇賀神 茜(N1)

5飯塚 優奈(S1)

6門前 蒼空(S2)

6山口 匠人(B1)

8符 文嘉(N1)

8塚田菜々海(S1)

8山崎 大輔(S1)

8藤田 佳子(N1)

8五月女桜子(N1)

8大江 祈葉(T3)

◆世界史

1石寄 龍徳(A2)

2床井 良寛(S2)

3小野田禮仁(S2)

4門前 蒼空(S2)

5山口 心寧(A2)

5大谷 仁(A2)

7後藤 勇汰(T3)

8城塚 創大(T3)

8山中 博人(S2)

10高 綾夏(N1)

10河治 大雅(T3)

◆日本史

1横山 綾香(S2)

1早川 花南(N1)

3石井 眞(T3)

4小澤 心那(S2)

5森戸 溪吾(B3)

6鈴木 隼人(T3)

7倉井 雄也(S2)

8福田 尚司(T3)

10伊藤 正浩(T3)

◆数学①

1小林 亮脩(N1)

2芝間 瑛祐(S1)

2廣富 駿(S1)

4符 文嘉(N1)

4山根 史也(N1)

6渡邊 隼平(S1)

6折田 咲良(T1)

8山元 博通(S1)

8渡部 雅己(S1)

10横山 綾香(S2)

◆数学②

1小林 亮脩(N1)

2山根 史也(N1)

3芝間 瑛祐(S1)

4廣富 駿(S1)

5渡邊 隼平(S1)

5中島陽菜乃(S1)

7符 文嘉(N1)

7金子 佳瑛(N1)

9渡部 雅己(S1)

10箱田 遼磨(S1)

◆物理

1山根 史也(N1)

2小林 亮脩(N1)

2山元 博通(S1)

4渡邊 隼平(S1)

5芝間 瑛祐(S1)

6廣富 駿(S1)

6高橋 咲妃(S1)

8市川 沙美(N1)

9符 文嘉(N1)

10金子與志希(S1)

◆化学

1小林 亮脩(N1)

2中島陽菜乃(S1)

3廣富 駿(S1)

4渡邊 隼平(S1)

◆生物

1飯塚 優奈(S1)

2町田 瑠那(S1)

3折田 咲良(T1)

4小林明日美(T1)

4長濱 凜果(T2)

4田嶋 美羽(S1)

7後藤 凜音(T1)

8松岡 光雅(N1)

9野村 佑菜(T1)

10西田 葵(S1)

◆英語

1小野田禮仁(S2)

2小林 亮脩(N1)

3山根 史也(N1)

4符 文嘉(N1)

4芝間 瑛祐(S1)

4小澤 心那(S2)

4高 綾夏(N1)

8横山 綾香(S2)

9廣富 駿(S1)

10飯塚 優奈(S1)

10有賀 俊介(T3)

●各コースは、次の記号で表示されます。

|          |   |
|----------|---|
| 中高一貫コース  | N |
| 特別選抜Sコース | S |
| 特別選抜コース  | T |
| 選抜コース    | A |
| 文理コース    | B |



## 中学2年生 立志式 自分の将来をまっすぐ見据える

1月27日(金)、図書館大会議室において2年生を対象に立志式が行われた。今年は父母の参列を得ての実施となった。

式はまず青木一男学校長による、自分に限界を定めないこと、他のために生きる貴さについての講話があった。

その後クラス代表による立志作文が読み上げられ、さらに2年生全員が今後の目標を漢字1字に込め、ひ



今後の目標を1文字に込めて披露



記念図書を贈呈

とらずつが色紙を手に将来の夢を友人や父母の前で披露した。最後に記念図書が代表に手渡された。

### クラス代表作文 立志にあたって

【1組】 登坂 太晴

僕の将来の夢は宇宙開発にたずさわる職業に就くことです。宇宙への興味は小学校低学年の頃、家族旅行で冬の夜空に無数の星が輝いていたのを見たのがきっかけです。

星が大好きになった僕は、その後もプラネタリウムを



将来の夢を語る登坂さん

見に行ったり、天体観測会のイベントに参加したりしました。中学生になってからは天文部に所属して、宇宙にはたくさんの謎があることや、宇宙研究がこれからの地球環境の在り方に影響をおよぼす可能性があることなどを学び、宇宙へのあこがれがよりいっそう高まっていきました。

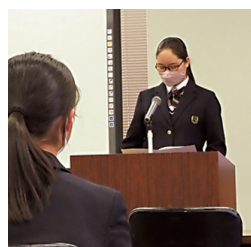
先日、自分の将来を考える学習活動で、この夢を実現するにはどうしたら良いのかを調べてみました。すると国立大学のいくつかに魅力的な研究室があつて、そこに進学したいと思いがちです。これからは目指す大学に入るために学力をあげていき、計画的に学習する必要がありますと考えています。特に数学は苦意識を捨てて夢の実現のために進んで学んでいくつもりです。

今後は天文宇宙検定や各種コンテストにも挑戦したいと思っています。

【2組】 岩上 琴音

この立志式に臨んでどのような大人になりたいか、どのような職業に就きたいかを考えました。

私は母のような大人になりたいと思っています。介護の仕事で残業をして疲れていても私たち兄妹3人の



私が描く将来像 岩上さん

話をよく聞き相談に乗ってくれます。以前外出したときに母は、車いすに乗っていた人が段差にさしかかるのを見つけると、すぐに「大丈夫ですか」と声をかけて助けてあげていました。私も大人になったら家のことや仕事をするだけでなく、母のように優しく、気遣いのできる人になりたいです。

将来の職業については、いろいろ調べてみたところ、医療方面の職業に興味を持ちました。小さい頃喘息で入院したときや、祖父の介護のときに、医師や薬剤師、看護師の方たちの手厚いサポートに助けられ、安心した記憶があります。私は将来、医療従事者として

いろいろな人に寄り添い、笑顔になつてもらえるような仕事をしたいと考えています。

そしてこれからは自分の目標に向けて、今以上に勉強や人づきあいについて頑張りたいと思っています。

3年生 語学研修  
オーストラリアへ

## 3年生 語学研修 オーストラリアへ

2月23日(木)～3月6日(月)、令和4年度オーストラリア語学研修が中学校生活3年間の集大成として実施される。参加者はブリスベンでホームステイ生活を送りそこからリビングスト

ン・クリスチャン・カレッジに5日間通う。そしてホストファミリーやカレッジの生徒との交流を通してオーストラリア文化を直に学び、また日本文化を積極的に紹介することで英語力を向上させる目的を持つ。この研修を通し、様々なことを学び、有意義に過ごしてほしい。

| 月 日              | 行 程                                                                                                                     | 内 容               |
|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 2月23日(木)         | 羽田空港よりブリスベンへ向け出発<br>(羽田空港出発21:30カンタス航空62便)                                                                              |                   |
| 2月24日(金)         | バス観光                                                                                                                    | アンザックスクエア、美術館等を見学 |
| 2月25日(土)～26日(日)  | 終日ホームステイ                                                                                                                | 各ホストファミリーと過ごす     |
| 2月27日(月)～3月3日(金) | ホスト宅よりリビングストン・クリスチャン・カレッジへ登校する。<br>パディ紹介、キャンパスツアーにはじまり、英語習熟度学習、日本文化紹介、植物園・博物館の見学、学習したことのプレゼンテーション、フェアウェルパーティなどが予定されている。 |                   |
| 3月4日(土)          | 終日ホームステイ                                                                                                                | 各ホストファミリーと過ごす     |
| 3月5日(日)          | バス観光                                                                                                                    | ゴールドコースト等を見学      |
| 3月6日(月)          | ブリスベンより羽田空港へ向け出発<br>(羽田空港到着20:00カンタス航空61便)                                                                              |                   |

## 全校朝礼 学校長講話(要約)

2月2日(木)大ホールにて、全校朝礼が行われた。

講話の中で、青木一男学校長は、先日実施された中学2年生の「立志式」を振り返り、「奈良時代以降の『元服の儀』にちなんだ数え年の15歳を祝う行事です。15歳にあたる中学2年生が、自分が将来どのような大人になるのか、どのような職業に就くのか、そういった大人になる自覚を深めることを目的とし、そういう志を立てる式でした。昔で言えば成人式にあたります。皆さんも将来のことを考えて毎日を充実するように過ごすことで、今ちよつと大変だと思ふことも頑張れるようになるので、夢や目標を持つことは非常に大切だと思います。また、自分の意思と努力と少しの運や人の

助けがあつて、自分の人生は切り開けるということをよく覚えておいてください。



生徒たちに語りかける  
青木学校長

また、物事には誠意を持つて、本当に真剣にやると、黙っていても人が認めてくれます。中国の思想家の孟子が『至誠を尽くせばこの世に動かない者などいないのだ』と言っています。至誠とは、極めて誠実な、まごころの事を意味します。それを尽くすことは、高峰の貢献です。簡単に言い換えれば、誠意を尽くせば、人は必ず心を動かしてくれるということ。人生において、何が大切なのかを皆さんも考えてみてください。皆さんにも誠意や誠実さといった力はあります。一番大切なことはみんな一生懸命にやる、誠意を持つてやる、相手を思いやる。そういうことで、人生を切り開いていくことができます。誠実さや誠意を皆さんの心に刻んでおいてください」と語った。

## アルペンスキー競技回転 全国大会出場

1月11日(水)、12日(木)ハンターマウンテン塩原で第75回栃木県中学校総合体育大会アルペンスキー競技が行われ、登坂太晴さん(2年)が回転(スラロームSL)と大回転(ジャイアントスラローム、GS)に出場した。

当日は、天候に恵まれ、会場のコンディションも良好。大回転では惜しくもコースアウトしてしまったが、回転では2本目の時に得意な旗門の並びであったこともあり、攻めたことで早く滑れ、見事第3位に入賞した。この結果、2月5日(日)から9日(木)に長野県野沢温泉村で行われる全国大会への出場権を獲得した。



登坂太晴さん

## 全国大会結果報告

2月9日(木)に全国中学スキー大会アルペンスキー競技の男子スラロームに出場し、141人中80位という結果を残した。

## 将棋のすゝめ

数学科 関口 勝洋



「王手」「詰み」などの言葉は将棋から広まった言葉である。この言葉が表す通り将棋は相手の王将の逃げ場を無くし、先に王将を打ち取るというゲームであるが、その戦術の多様さや局面の多さから「難しい」とあるいは「堅苦しさ」を想起させ、この20年間で日本における競技人口が約半数に減ったというデータもあり、将棋界の深刻な問題になっている。今回は囲碁・将棋部の顧問として、そして何より将棋愛好家の一人として、私が考える「将棋を学ぶ事のメリット」について語ろう。

将棋を学ぶことのメリットに様々な能力を伸ばすことが挙げられる。例えば「論理的思考力」がその一つである。将棋は何手も先を読みながら指す必要がある。しかも、ただ先を読めば良いのではなく、形勢を正確に判断し、あらゆる可能性を模索して最善の一手を目指していかなければならない。そのとき、頭の中ではこの駒を動かしたら、相手は次にどの駒を動かす可能性があるか。これはこの場面において最善か」という論理的な思考が絶えず繰り返されることになる。この「論理的思考」は「ロジカルシンキング」とも呼ばれ、将棋に

次に登坂選手の感想を掲載する。

「全国中学校スキー大会の男子スラロームに出場し、大会で使用するコースは斜度が急で難しいセットで、コースはとても荒れていて危ない場面もありました。去年は滑り切ることができませんでした。今年は無事に滑り切ることがで

限らず社会の様々な場面で求められ、今の社会に必要な能力の一つに挙げられている。その能力を高いレベルで自然と身に付けられることは将棋を学ぶ魅力の一つだ。

もう一つ、将棋を学ぶことで伸ばすことができる能力がある。それは「想像力」である。何手も先を読む際に頭の中には盤面をイメージすることが多い。将棋を指しているときは頭の中で盤面の駒が動いた状態を想像し、図として認識しているということだ。これを脳の働きから考えてみると、言語脳とも呼ばれる左脳は論理的思考を司り、イメージ脳とも呼ばれる右脳で図形の認識や空間の把握を司っている。つまり、将棋を指しているときは左脳と右脳の両方を同時に使い脳の働きをより活性化させているのである。

このように将棋は魅力的な競技なのだが、現実では競技人口が減ってしまっている。本校の囲碁・将棋部は常に初心者を受け入れている。少しでも興味を持った人は是非とも足を運んでほしい。



## 教務日誌抄(中学)

(2月)

2日(木) 全校朝礼

4日(土) 美化の日

イガイダンス

きて、とても良い思い出になりました。来年はもっと上の順位を取れるように練習していきたいです」。

6日(月) 3年期末試験

10日(金) 漢字検定

11日(土) 第1回新入生ガイダンス

18日(土) イングリッシュスピーチコンテスト

19日(日) 第3回英語検定2次

23日(木) 3月6日(月)

オーストラリア語学研修